# OUT THERE Itoshima
# 志摩園だより

2023.7.31発行
社会福祉法人
志摩会
第80号

福岡県糸島市志摩久家2527番地2
TEL092-328-2121
E-mail shimakai@proof.ocn.ne.jp
http://www.shimaen.or.jp

特別養護老人ホーム志摩園
ショートステイ
デイサービス
ケアプラン
配食サービス

小規模多機能型居宅介護

糸島市志摩地域包括支援センター

地域貢献：オレンジ志縁隊・げんき志縁隊・せいかつ志縁隊・おでかけ志縁隊
まつり志縁隊・よか志縁隊、
たまり場桜野・おこもりカフェ岐志浜



芒種の翌日は朝から快晴
日本文化に触れる早乙女らに
幸運の女神が一日だけハレの
日をお膳立てしてくれました

# 令和5年度第1回定時　志摩園入所検討会議

4/20

## ★要介護度別志摩園（定員130名）入所申込者の推移

（名）

| | H26.10.1 | | R2.10.1 | R3.4.1 | R3.10.1 | R4.4.1 | R4.10.1 | R5.4.1 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 要介護5 | 27 | 制度改定 | 18 | 15 | 17 | 12 | 9 | 13 |
| 要介護4 | 43 | | 37 | 33 | 33 | 36 | 32 | 28 |
| 要介護3 | 48 | | 41 | 42 | 48 | 58 | 53 | 41 |
| 要介護2 | 49 | | 15 | 12 | 15 | 17 | 15 | 17 |
| 要介護1 | 52 | | 5 | 5 | 7 | 6 | 9 | 10 |
| 計 | 219 | | 116 | 107 | 120 | 129 | 118 | 109 |

## 入所待機場所別介護度(R5.4.1現在)

| | 在宅 | 医療機関 | 老健 | 特養 | G･H | 有料 | 養護 | 軽費その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 要介護5 | 3 | 7 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 要介護4 | 8 | 11 | 4 | 2 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 要介護3 | 11 | 10 | 11 | 0 | 1 | 7 | 0 | 1 |
| 要介護2 | 8 | 5 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 |
| 要介護1 | 6 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 36 | 35 | 17 | 4 | 3 | 12 | 0 | 2 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 入所申込の受付状況 | R4.10～R5.3までに新規入所申込者数　25名 | 保険者別待機数 | 糸島市 | 志摩地区　59名 |
| 入所状況 | R4.10～R5.3までに入所者数 24名 内、特例入所2名 | | | 二丈地区　8名 |
| 入所辞退数 | ①在宅生活継続　9名　④ご逝去　9名<br>②他施設入所　9名　⑤その他　0名<br>③入院継続　5名　計　32名 | | | 前原地区　28名 |
| | | | 福岡市他 | 14名 |
| | | | 計 | 109名 |

## ★入所待機者の平均要介護度(R5.4.1現在)　3.16

## ★直近半年間(R4.10～R5.3末)の要介護1、2の新規入所申込受付は7名、また入所受入実績は2名(共に要介護2)

### 令和5年度前期入所お申込み業務からの気づき

- ☐ 在宅療養中の方も含め、医療的ケアの継続が必要な方のお申込状況は右の表のとおりです。医療的な処置が必要な方の入所もご相談ください
- ☐ ご家族は遠方に住まわれているが、介護が必要なご本人を呼び寄せる事ではなく、住み慣れた地域にある施設の利用を希望されるケースは多いです
- ☐ ご自宅から近く、面会に来やすい施設、看取りまで対応可能な施設を希望されます

(表)

| 医療的ケア | 人数 |
|---|---|
| 在宅酸素 | 1 |
| 透析 | 2 |
| 褥瘡 | 2 |
| ストーマ処置 | 2 |

# 6/7 第4回 たからんたま田植えの会





代掻きと畦づくり



今年は5月下旬には梅雨入り。少々天気に気を揉みましたが…





文字通り梅雨の間隙を縫う晴れの一日に恵まれました













半日介護を離れて、ミャンマーの技能実習生も初めて田植えを体験！

来年は手伝いたいな❣











**いちばんのたのしみは田植えの後のさなぼり❣**



今回は、渾身のミャンマー風料理









「苦労したのは、“味付け”です」と答えるのは、いつも食事をプロデュースしてくれる仲西事務員。志摩園の食事が薄味なので、香辛料などでメリハリを付けてみました

実食の感想は…「ミャンマー料理と同じ味でした」と。

令和4(2022)年度もコロナウイルスの感染事象は法人の事業活動に大きな影響を及ぼした一年となりました。7 ～ 9月にかけて第7波、10 ～ 1月の第8波と大規模な感染を2回経験した一方で、ご利用者と職員はワクチン接種は5回まで完了していたこと、罹患に免疫ができたこと、前年度のクラスター対応の経験、ウイルスの弱毒化などの理由で、重症化するケースはなかったことは幸いでした。

対外的活動は抑制せざるを得なかった分、ポストコロナにおける活動やさらに少し先の2040年の社会に必要な“もの”をイメージしながら、ガバナンスの強化につながる内部環境の再構築に重点的に取り組みました。

# 令和4年度主要事業報告

## 【人材確保･稼働率】

特養の稼働率低下は退職職員の補充の遅れ、デイサービスのそれはご利用の減少(利用控えも含む)が主な原因と分析しています。特養志摩園は入居者1に対し介護･看護職員0.5の2:1の人員配置を基本に考えています。
特養と短期入所の合計定員146名では介護･看護職員は73名の配置となります。ロボット、職員の絶対力量UP等で徐々に人数神話からチェンジも必要。

## 【特養志摩園の看取り】

嘱託医岩隈医院のご協力もあり、令和4年度は14名の方の看取りをさせていただきました(3年度は7名)。
平均看取り日数は19.4日でした。
コロナ禍でご家族の希望に十分お答えできなかったことも多々あったと思いますが、感謝と労いのお言葉を頂戴し、志摩園職員も反省と共に自信を深めることができました。

## 法人経営に3つの崖

**人材確保難**

**稼働率低下**

**社会保障制度改革**

令和4年度以前から3つの崖の兆候は見えていましたが、最新のデータの公表や肌感覚から社会実相へとそのリアルさが顕著になってきました。

令和4年度はピンチとチャンスが息つく間もなく、攻守交替するようなスリリングな一年となりました。

崖となってしまった原因の根っこは同じと考えてしまえば一法人としてガードは下がり放しになっていきそうですが、構造をばらして俯瞰するとまだまだファイティング･ポーズをとって、攻めるタイミングを窺えます。

## 【介護ロボット･ICT導入後の課題対応】

令和3、4年度2ヵ年連続で介護ICT設備を特養志摩園に導入したことは前号でお伝えしましたが、運用上の諸問題が発生しています。 このままでは、逆に職員のストレスを増やしてしまうことにもなりかねません。
これは実際使ってみなければわからない微妙な “ポイント”というか“コツ”がありそうでインストラクターの定期的指導を受け、実用に向け鋭意取組んでいます。





新技術の園内普及に向け、初期トラブルを克服中

## 【法人本部】

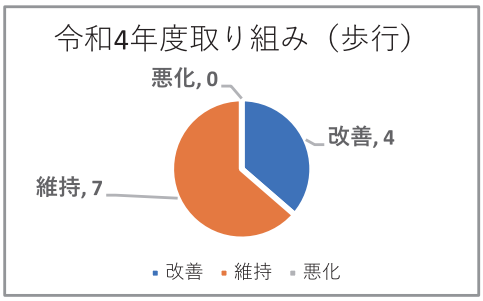
これまで法人本部の専従職員はおりませんでした。平成29(2017)年に社会福祉法人制度改革が全面施行され、定款自治と自己責任による経営が原則になりました。
そうなると、過去の延長でもはや「経営」を続けることは困難と判断し、法人内に“経営企画室”の設置を模索し5年、ようやく令和4(2022)年8月に法人初の経営企画室が誕生しました。
令和4年度に取組んだ事業もこの部門ができたからこそ実現したことも多く、社会福祉法人としてやるべきタスクを一気に推進させました。
また新年度に引き継ぐものや新規に着手する計画などアイデアはたくさん控えています。

まずは、上記の3つの崖から押し戻すことを最重要かつ最優先にとらえ、環境作りに向かいます。

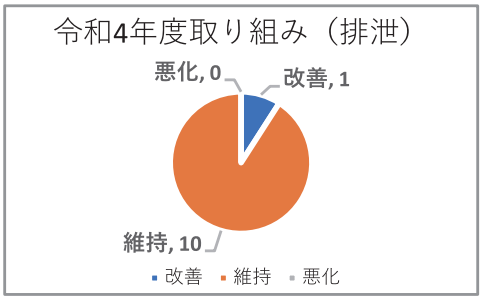
(※)乗務員募集のチラシを作成し、校区内全戸に回覧してもらった結果、お一人確保することができ、下半期は志縁隊の参加は50%程度に落ち着きました。
　さらに、他の校区からも当自主運行バスを利用したいとの要望を志摩地域包括支援センターの生活支援コーディネーターがキャッチ、糸島市並び事務局を交えて協議して、引津校区2ルートに加え、可也校区に1ルート追加し、3ルートで運用することになりました。

## 【自立支援介護】

令和4年度の新規取組みにご協力者は11名でした。




歩行、排泄、食事、水分の4つの基本ケアを自立支援の観点から研究と実践を繰返しています。




食事、水分のデータは掲載していませんが全ての要素で維持改善がみられました。

ゴールに到達後も継続できていることが重要です。

## 【地域貢献活動】

志摩会の地域貢献活動の実践グループである6つの“志縁隊”のうち、げんき志縁隊とおでかけ志縁隊の実績を中心に報告します。

### (1)げんき志縁隊

　志摩圏域行政区のサロン活動の運営支援(レクリエーション、運動、介護予防体操指導等)をします。
4年度は訪問サロン14ヶ所、延活動回数27回、志縁隊から延参加人数は60人でした。
サロン開催はコロナ感染状況と比例しており、第6波(令和4年1 ～ 3月頃)が落ち着いた令和4年度のスタート当初から派遣依頼が急増しました。その後第7波、8波と拡大の波の谷間に引き合いが多い傾向でした。
サロン代表者も予定通り開催できない状況に苦労されたと察せられますが、げんき志縁隊は急な依頼でもお断りしないよう努めました。

### (2)おでかけ志縁隊

　引津校区自主運行バスなどの運営に協力しています。年間を通してコロナ感染関係で運休したことはなく、台風と降雪でそれぞれ1回休んだだけでした。
志縁隊から延240名が参加(運転136人、乗降補助104人)しました。
地域のボランティア乗務員が恒常的に不足しているため、志縁隊からの派遣が多くなっていたので運行バス事務局と協議し、(※に続く)







## 配食サービス

**介護保険外サービスとして実施しています。配達区域は志摩圏域です。**

### (1)配食数量二期比較

(食)

| | R4年度 | R3年度 |
|---|---|---|
| 市受託分 | 15,249 | 11,971 |
| 法人自主分 | 2,814 | 2,967 |
| 計 | 18,063 | 14,938 |

**対前年比約21%の増加**

配食事業においても、コロナ感染拡大で様々に影響を受けましたが、感染陽性になられた方の早期回復につなげました。療養食では、減塩、カロリー調整食に対応の他、刻みから極刻み食なども提供、トロミを付けて食べやすさと安全にも配慮しています。

### (2)法人自主事業配食の内、法人独自の利用料負担軽減実施状況

| | R4年度 | R3年度 |
|---|---|---|
| 実人員 | 2名(1名) | 2名 |
| 延配食数 | 807食 | 1,048食 |
| 軽減額 | 307,100円 | 314,400円 |

※令和4年度は途中1名の利用に変更

### (3)安否確認等

市受託分、自主事業に関らず、訪問時おしゃべりや体の動き等観察して、いつもとご様子に変化がないかモニタリングしています。ご不在時は後から電話でコミュニケーションを取っています



# OPEN おこもりカフェ岐志浜

おこもりカフェ岐志浜は、向こう3ヶ月ごとの“週替り”メニューを用意して皆様のご来店をお待ちしております。

## 第155回 5/6 引津何でも大辞典 第2弾！数字に焦点







しっかり数えて勝負です…



「勉強になった！（地元でも）知らん事ばっかり」とも。
全8問に集中の後は柏餅と八女新茶でリフレッシュ

## 第156回 5/20 フラダンス＆狙ってゴールインゲーム！





野村先生



古賀PTの4つの体幹トレーニング







## 第157回 6/3 懐かし！炭酸まんじゅう作り









生地作りから蒸しまで力を合わせ、ふっくら完成です

## 第158回 6/17 絆グループ 様 ＆回想クイズ



紙芝居 「いもころがし」



おはなし 「あめは毒」



絵本 「もぐらバス」





うた 「鐘の鳴る丘」「東京だよ おっ母さん」

## 第159回 7/1 恒例！夏の健康講座







講師は志摩包括の久保保健師。今年の夏も元気に過ごすコツを真剣にメモされていました

## 第160回 7/15 ニュースポーツ体験 第3弾



スポーツ推進員 山崎 様



卓球バレーを初体験





# strawberry fields forever

5月10日　あまおう苺狩り
志摩園ご入居者とショートステイご利用者合同でお出かけです。　気分最高！
「ミャンマーにも苺はありますが、(粒が)小さく、こんなに甘くないです、とてもおいしいです」と技能実習生の皆さんもハウスの中で、摘みたてを頬ばっていました。



**志摩園持田課長とお父上様**
今回も苺ハウスをご提供くださり、ありがとうございました。
おかげでとても楽しい一日となりました。









午後はケーキ、ジャム、ジュース作り…













ホールは甘い香りで満たされます











Info



## 地域ケアこりん神在で “救命入門コース” 講習を開催

6/9







◆糸島消防本部から2名の職員の方に訪問して頂き、胸骨圧迫とAED使用法の講習を受けました。



◆包括支援センター、居宅介護支援事業所、保育園等地域にある事業所のスタッフの皆様も一緒に受講されました。「救命訓練は一年に1回は繰返し受講したいですね」と受講者の感想。

## 6/15 引津小4年生認知症サポーター養成講座



今回は小学校教室の対面形式で、4年生2クラス42名が受講してくれました。

**オレンジ志縁隊オリジナル動画やアニメも視聴して頂き、“わかり易さ”を追求してみました。「目の高さを合わせたり、大きな声でゆっくり話すことを志摩園との交流会でいかします」と感想も。**





講師は右から志摩園持田、たからんたま松野

### 志摩園夏祭り中止のお知らせ

地域の皆様にもご参加いただく夏祭りは、今年も開催を見送ることになりました。ご容赦ください




【編集後記】 コロナ感染症が5類に移行しておよそひと月半、確かに経済活動も活気が甦り、漠然とした不安、閉塞感から私自身も解放された気分です。と同時に夏至が近づくと少し寂しくなりますが…。この6月は二年に一度の法人の役員改選や前年度事業の総括を終え、新年度と更にその先を考えながら、そろりスタートをしています。

周りを見渡すとコロナ感染者は身近な地域で依然として発生していますし、他県ではこの時期にインフルエンザの集団感染の事例もあり、未だに感染対策のガードは下げられません。

このような状況から、今年も志摩園夏祭りは中止を決定しました。

もうしばらくは、世間日常で人々が自由に楽しんでいる姿を見て、共感し、満足させていただきます。

“待つ”ことはできますので、好機を見計らってやる時はやりますが、それが多すぎて自縄自縛になるのも我ながら心配です(笑)。

6月下旬から志摩園では、希望される入居者、職員の皆さんには、6回目のコロナワクチン接種が始まります。



（A・K）